



## 2024年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年2月8日

上場会社名 株式会社九州リースサービス 上場取引所 東・福  
 コード番号 8596 URL https://www.k-lease.co.jp  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 磯山 誠二  
 問合せ先責任者 (役職名) 常務執行役員総合企画部長 (氏名) 小嶋 良一 (TEL) (092) 431-2530  
 四半期報告書提出予定日 2024年2月9日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年3月期第3四半期の連結業績(2023年4月1日~2023年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第3四半期	24,311	△11.2	3,874	△26.0	3,820	△27.0	2,605	△56.1
2023年3月期第3四半期	27,387	55.0	5,239	99.7	5,231	98.2	5,939	216.1

(注) 包括利益 2024年3月期第3四半期 2,655百万円(△43.4%) 2023年3月期第3四半期 4,691百万円(235.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第3四半期	114.56	—
2023年3月期第3四半期	261.31	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第3四半期	191,826	39,894	20.6
2023年3月期	175,514	37,889	21.4

(参考) 自己資本 2024年3月期第3四半期 39,550百万円 2023年3月期 37,556百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	11.00	—	14.50	25.50
2024年3月期	—	12.50	—	—	—
2024年3月期(予想)	—	—	—	17.50	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

配当予想の修正については、本日(2024年2月8日)公表いたしました「2024年3月期通期連結業績予想の修正(上方修正)及び期末配当予想の修正(増配)に関するお知らせ」をご参照ください。

### 3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日~2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
通期	33,000	△10.3	4,500	△17.8	4,500	△17.0	3,000	△48.8	—	131.91

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

連結業績予想の修正については、本日(2024年2月8日)公表いたしました「2024年3月期通期連結業績予想の修正(上方修正)及び期末配当予想の修正(増配)に関するお知らせ」をご参照ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2024年3月期3Q	25,952,374株	2023年3月期	25,952,374株
------------	-------------	----------	-------------

② 期末自己株式数

2024年3月期3Q	3,206,670株	2023年3月期	3,214,539株
------------	------------	----------	------------

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

2024年3月期3Q	22,742,667株	2023年3月期3Q	22,728,426株
------------	-------------	------------	-------------

(注) 自己株式数については、「役員株式給付信託(BBT)」及び「従業員株式給付信託(J-ESOP)」制度に係る信託財産として、株式会社日本カストディ銀行(信託E口)が所有している当社株式を含めて記載しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(追加情報) .....	8
(セグメント情報等) .....	9
3. 補足情報 .....	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間（2023年4月1日～12月31日）におきましては、社会経済活動の正常化に向けた動きが着実に進展するとともに、円安効果と入国制限の撤廃を背景としたインバウンド需要の回復などにより国内企業の業績も堅調に推移し、わが国の景気は緩やかな回復傾向を維持しています。当社グループが属するリース業界においても、業界全体の2023年4月～12月累計のリース取扱高は、3兆2,257億円、前年同期比8.5%増となりました。（出典：公益社団法人リース事業協会「リース統計」）

一方で、インフレ懸念に伴う世界的な金融引締めが続く中で、海外景気の下振れが懸念されていることや、ロシアによるウクライナ侵攻の長期化及びイスラエル・パレスチナ紛争を背景とした資源・原材料価格の高騰を受け、当面、国内物価の上昇傾向が続くことが予想されます。加えて、コロナ融資の返済期限到来による企業倒産は増加傾向にあり、金利や為替の変動と併せて、今後の事業環境の動向には注視が必要と考えています。

このような厳しい経営環境が続く中、「事業基盤の拡充」と「企業態勢の高度化」を基本戦略に掲げる当社グループの中期経営計画「共創2024～Challenge for the Future～」は、最終年度（2024年3月期）を迎えております。

当中期経営計画では、環境関連ビジネスの強化を当社グループの事業成長ドライバーとして位置づけ、営業資産の積極的な積み上げや新規顧客の開拓を図るとともに、半導体関連産業の集積が進む熊本エリアをはじめ九州全域に波及している設備投資や不動産関連需要など、地域マーケット特性をとらえた営業活動を推進し、業容拡大に取り組んでおります。更に、株式会社西日本フィナンシャルホールディングス（以下「西日本F H」）との間で締結した資本・業務提携契約に基づき、西日本F H顧客基盤への当社ソリューション提供などの協業拡大にも取り組んでおります。

また、2023年7月には、資金調達手段の多様化による安定強固な財務基盤の構築を企図し、当社グループとしては初となる公募による社債50億円を発行しました。

これらの取組により、当第3四半期連結累計期間における営業資産残高は、1,794億円と中期経営計画最終年度の目標（1,660億円）を達成するなど、本日開示いたしました「2024年3月期通期連結業績予想の修正（上方修正）及び期末配当予想の修正（増配）に関するお知らせ」のとおり業績は順調に推移しております。

当第3四半期連結累計期間における経営成績は、前年同期における賃貸資産（航空機）の売却による一過性売上及び特別利益の投資有価証券売却益がなくなった反動減により、売上高は24,311百万円（前年同期比11.2%減）、営業利益は3,874百万円（前年同期比26.0%減）、経常利益は3,820百万円（前年同期比27.0%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は2,605百万円（前年同期比56.1%減）となりました。一方、環境関連分野向けの営業資産の積み上げや新規顧客開拓が堅調に推移したことにより、営業資産残高は16,169百万円増加し179,426百万円（前期末比9.9%増）となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

#### ①リース・割賦

環境関連分野向けなどの新規取扱高が増加いたしましたが、前年同期において賃貸資産（航空機）の売却収入を計上していたことにより、売上高は15,272百万円（前年同期比14.3%減）、営業利益は1,280百万円（前年同期比58.4%減）となりました。なお、営業資産残高は89,122百万円（前期末比6.6%増）となりました。

#### ②ファイナンス

営業資産の積み上げに伴い利息収入等が増収となり、売上高は1,371百万円（前年同期比10.0%増）、営業利益は835百万円（前年同期比13.1%増）となりました。なお、営業資産残高は40,294百万円（前期末比22.5%増）となりました。

### ③不動産

不動産販売収入の減少により、売上高は6,468百万円（前年同期比9.5%減）となりましたが、賃貸収入や仲介手数料収入の増加により営業利益は1,946百万円（前年同期比26.3%増）となりました。なお、営業資産残高は45,150百万円（前期末比6.6%増）となりました。

### ④フィービジネス

売上高は344百万円（前年同期比0.1%減）、営業利益は174百万円（前年同期比25.3%増）となりました。

### ⑤環境ソリューション

売上高は832百万円（前年同期比4.6%増）、営業利益は135百万円（前年同期比31.3%増）となりました。なお、太陽光発電所を新規に取得したことなどにより営業資産残高は4,857百万円（前期末比10.9%増）となりました。

## （2）財政状態に関する説明

### 資産、負債及び純資産の状況

当第3四半期連結会計期間末の資産合計は191,826百万円（前期末比9.3%増）と前連結会計年度末に比べ16,312百万円の増加となりました。これは主に、リース債権及びリース投資資産の増加2,848百万円、割賦債権の増加2,913百万円、営業貸付金の増加7,393百万円、賃貸不動産の増加2,528百万円などです。

負債合計は151,932百万円（前期末比10.4%増）と前連結会計年度末に比べ14,307百万円の増加となりました。これは主に、社債の増加7,900百万円、借入金の増加6,910百万円、未払法人税等の減少1,795百万円などです。

純資産合計は39,894百万円（前期末比5.3%増）と前連結会計年度末に比べ2,005百万円の増加となりました。これは主に、利益剰余金の増加1,961百万円などです。

## （3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第3四半期連結累計期間における業績の進捗を勘案し、改めて業績予想を見直した結果、2023年5月10日付「2023年3月期決算短信[日本基準]（連結）」にて発表いたしました2024年3月期の通期連結業績予想を修正しております。

詳細は、本日開示いたしました「2024年3月期通期連結業績予想の修正（上方修正）及び期末配当予想の修正（増配）に関するお知らせ」をご参照ください。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

### (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	6,095	5,186
受取手形及び売掛金	124	44
割賦債権	22,773	25,686
リース債権及びリース投資資産	56,067	58,915
営業貸付金	32,900	40,294
賃貸料等未収入金	304	301
販売用不動産	14,467	12,537
その他	471	1,147
貸倒引当金	△343	△383
流動資産合計	132,861	143,731
固定資産		
有形固定資産		
賃貸資産		
賃貸不動産（純額）	25,806	28,335
その他（純額）	5,506	5,335
賃貸資産合計	31,313	33,670
その他の営業資産	3,487	3,499
社用資産	567	552
有形固定資産合計	35,369	37,722
無形固定資産	384	539
投資その他の資産		
投資有価証券	5,418	8,178
その他	1,480	1,655
投資その他の資産合計	6,898	9,833
固定資産合計	42,652	48,095
資産合計	175,514	191,826

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,376	3,283
短期借入金	29,545	42,696
1年内償還予定の社債	200	500
未払法人税等	2,465	670
引当金	437	364
その他	5,892	6,156
流動負債合計	40,916	53,670
固定負債		
社債	1,800	9,400
長期借入金	84,879	78,639
引当金	37	39
退職給付に係る負債	331	366
資産除去債務	415	436
その他	9,245	9,380
固定負債合計	96,708	98,261
負債合計	137,624	151,932
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	2,933	2,933
資本剰余金	811	811
利益剰余金	34,179	36,140
自己株式	△996	△993
株主資本合計	36,927	38,891
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	628	658
その他の包括利益累計額合計	628	658
非支配株主持分	332	344
純資産合計	37,889	39,894
負債純資産合計	175,514	191,826

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
売上高	27,387	24,311
売上原価	20,080	18,220
売上総利益	7,307	6,091
販売費及び一般管理費	2,067	2,216
営業利益	5,239	3,874
営業外収益		
受取配当金	85	39
為替差益	-	14
その他	20	18
営業外収益合計	106	72
営業外費用		
支払利息	58	49
社債発行費	-	34
株主優待関連費用	30	23
その他	25	18
営業外費用合計	114	127
経常利益	5,231	3,820
特別利益		
投資有価証券売却益	3,404	3
特別利益合計	3,404	3
特別損失		
組織再編関連費用	139	-
特別損失合計	139	-
税金等調整前四半期純利益	8,495	3,823
法人税、住民税及び事業税	2,630	1,127
法人税等調整額	△82	69
法人税等合計	2,548	1,196
四半期純利益	5,947	2,626
非支配株主に帰属する四半期純利益	8	20
親会社株主に帰属する四半期純利益	5,939	2,605

四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
四半期純利益	5,947	2,626
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,255	29
その他の包括利益合計	△1,255	29
四半期包括利益	4,691	2,655
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	4,683	2,635
非支配株主に係る四半期包括利益	8	20

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(従業員等に信託を通じて自社の株式を交付する取引)

当社は、取締役及び監査役(社外取締役及び社外監査役を除く)に対する業績連動型株式報酬制度「役員株式給付信託(BBT)」及び一定の要件を満たした従業員に当社株式を給付するインセンティブプラン「従業員株式給付信託(J-ESOP)」を導入しております(以下、合わせて「本信託」という。)

本信託が所有する当社株式は、四半期連結貸借対照表の純資産の部において自己株式として表示しており、当該自己株式の帳簿価額及び株式数は、前連結会計年度末において303百万円、1,024,200株、当第3四半期連結会計期間末において300百万円、1,016,300株であります。

## (セグメント情報等)

## (セグメント情報)

## I 前第3四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント						その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連 結損益計 算書計上 額(注)3
	リース・ 割賦	ファイナ ンス	不動産	フィー ビジネス	環境 ソリュー ション	計				
売上高										
外部顧客への 売上高	17,826	1,246	7,151	344	795	27,364	23	27,387	—	27,387
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
計	17,826	1,246	7,151	344	795	27,364	23	27,387	—	27,387
セグメント利益又は 損失(△)	3,081	738	1,541	139	103	5,604	△3	5,600	△360	5,239

- (注)1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、物品販売等を含んでおります。  
2. セグメント利益調整額△360百万円は、全社費用であり報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。  
3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

## II 当第3四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント						その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連 結損益計 算書計上 額(注)3
	リース・ 割賦	ファイナ ンス	不動産	フィー ビジネス	環境 ソリュー ション	計				
売上高										
外部顧客への 売上高	15,272	1,371	6,468	344	832	24,288	23	24,311	—	24,311
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
計	15,272	1,371	6,468	344	832	24,288	23	24,311	—	24,311
セグメント利益又は 損失(△)	1,280	835	1,946	174	135	4,372	△13	4,358	△484	3,874

- (注)1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、物品販売等を含んでおります。  
2. セグメント利益調整額△484百万円は、全社費用であり報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。  
3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

### 3. 補足情報

#### 営業資産残高（連結）

セグメントの名称		前連結会計年度末 (2023年3月31日)		当第3四半期 連結会計期間末 (2023年12月31日)	
		期末残高 (百万円)	構成比 (%)	期末残高 (百万円)	構成比 (%)
リース・割賦	ファイナンス・リース	55,327	33.9	58,101	32.4
	オペレーティング・リース	5,506	3.4	5,335	3.0
	リース計	60,834	37.3	63,436	35.4
	割賦販売	22,773	13.9	25,686	14.3
	リース・割賦計	83,607	51.2	89,122	49.7
ファイナンス		32,900	20.2	40,294	22.4
不動産	オペレーティング・リース	25,806	15.8	28,441	15.9
	その他	16,562	10.1	16,709	9.3
	不動産計	42,369	25.9	45,150	25.2
環境ソリューション		4,378	2.7	4,857	2.7
合計		163,256	100.0	179,426	100.0